

5 たばこ

5.1 未成年の喫煙をなくす ◎

	中学・高校生の喫煙者（月1回以上）の割合	現状	目標値	目標値の設定にあたっての考え方
市	5.1.1 中学生	5.2%	0%	喫煙は青少年の心身の健全な発達に有害であること、また未成年者の喫煙が法律で禁止されている行為であることなどを考慮して、2010年までに、現状から0%にすることを目指します。
	5.1.2 高校生	14.0%	0%	
国	5.1.1 中学1年男子	7.5%	0%	
	5.1.2 中学1年女子	3.8%	0%	
	5.1.3 高校3年男子	36.9%	0%	
	5.1.4 高校3年女子	15.6%	0%	

5.2 喫煙について「体に害がある」ことを理解している中学生・高校生の増加 ◎

	喫煙について「体に害がある」ことを理解している中学・高校生の割合	現状	目標値	目標値の設定にあたっての考え方
市	5.2.1 中学生	82.7%	100%	本市独自の指標であり、根拠となる数値はありませんが、未成年者の喫煙防止の目標値を達成するためには、たばこの害について意識の醸成を徹底する必要があるため、国の目標値を踏まえて2010年までに100%を目指します。
	5.2.2 高校生	88.5%	100%	

※国では、「喫煙が及ぼす健康影響について知っている人の割合」という指標を設定し、2010年までに100%という目標値を設定しています。

5.3 成人の喫煙者の減少 ◎

	喫煙している成人の割合	現状	目標値	目標値の設定にあたっての考え方
市	5.3.1 男性	46.1%	減らす	喫煙は個人の嗜好品として、自分自身や周りの人への健康影響を充分認識した上で各人が判断すべきものですが、たばこが健康に及ぼす影響については、受動喫煙も含めて、科学的な根拠が確立されていることから、本指標を設定しました。 本市独自の指標であり、根拠となる数値がないため、目標値を設定せずに2010年までに現状からの減少を目指します。
	5.3.2 女性	12.8%	減らす	

5.4 妊娠中、喫煙している人の減少

	妊娠中、喫煙している人の割合	現状	目標値	目標値の設定にあたっての考え方
市	5.4.1 妊娠中、喫煙している人	8.0%	0%	「妊娠中、喫煙していた人の割合」については、本市独自のものであり、根拠となる数値はありませんが、たばこを吸うことが妊娠中の胎児や母胎に悪影響を及ぼすことが研究データから明らかであるため、2010年までに、0%を目指します。

5.5 禁煙・分煙対策の推進 ㊦

	職場の禁煙・分煙対策に満足している人の割合／分煙ができている家庭・企業の割合	現状	目標値	目標値の設定にあたっての考え方
市	5.5.1 職場の禁煙・分煙対策に満足している人	44.9%	増やす	「職場の禁煙・分煙対策に満足している人の割合」については、本市独自の指標であり、根拠となる数値がないため、目標値を設定せずに2010年までに現状からの増加を目指します。 また、「分煙ができている家庭・企業の割合」については、今後調査・検討していくものとします。
	5.5.2 分煙ができている家庭・企業	(今後調査)	—	

6 アルコール

6.1 未成年者の飲酒をなくす ㊦

	飲酒経験のある中学・高校生の割合	現状	目標値	目標値の設定にあたっての考え方
市	6.1.1 中学・高校生	55.7%	0%	飲酒は青少年の心身の健全な発達に有害であること、また未成年者の飲酒が法律で禁止されている行為であることなどを考慮して、2010年までに、現状から0%にすることを目指します。
国	6.1.1 中学3年生男子	25.4%	0%	
	6.1.2 中学3年生女子	17.2%	0%	
	6.1.3 高校3年生男子	51.5%	0%	
	6.1.4 高校3年生女子	35.9%	0%	

6.2 飲酒の害について理解している未成年者の増加 ㊦

	未成年者の飲酒について問題意識を持つ中学・高校生の割合	現状	目標値	目標値の設定にあたっての考え方
市	6.2.1 中学・高校生	23.6%	100%	本市独自の指標であり、根拠となる数値がないが、未成年者の飲酒防止の目標値を達成するためには、飲酒の害について意識の醸成を徹底する必要があるため、国の目標値を踏まえて2010年までに100%を目指します。

※国では「節度ある適度な飲酒の知識の普及」という指標を設定し、2010年までに100%にするという目標値を設定しています。

6.3 アルコールを過剰に摂取する人の減少 ㊦

	日本酒にして三合以上飲酒する人の割合	現状	目標値	目標値の設定にあたっての考え方
市	6.3.1 男性	7.6%	5.3%以下	本市の現状は国・県より高いため、2010年までに現状から3割以上の減少を目指します。
	6.3.2 女性	1.5%	1.1%以下	
県	6.3.1 男性	5.9%	4.7%以下	国と同じ
	6.3.2 女性	0.8%	0.6%以下	
国	6.3.1 男性	4.1%	3.2%以下	2割以上の減少
	6.3.2 女性	0.3%	0.2%以下	

※市では、「ほぼ毎日」、国・県では、「1日平均」、日本酒にして三合以上飲酒する人の割合としています。